



インフォメーションディスプレイ 設置時の留意点 ＜PN-UN553S/UN553V/V553/V605H/V701＞

簡易版（設置業者様向け）

＜Ver. 1.0＞

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業本部
ビジュアルソリューション事業部

2025/9/24

本資料の注意点

- ・本資料はマルチディスプレイを設置いただくための基本的な留意点が記述されております。設置の際は、本資料を必ずご確認の上、ご対応をお願い申し上げます。
- ・本資料は「簡易版(設置業者様向け)」ですが、設計時の留意点や、設置時の留意点をより詳しく記載した「通常版」も準備しております。本機を使用したソリューションの設計・設置に当たっては「通常版」も必ず、ご確認の上、ご対応をお願い申し上げます。なお、「通常版」のご提供につきましては、当社営業までお問合せください。

取扱不良による主な故障モード



パネル割れ



ライン欠陥



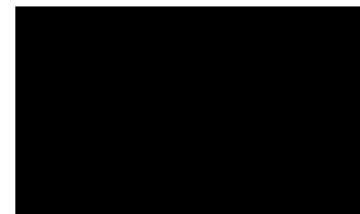
ベゼル変形による光漏れ



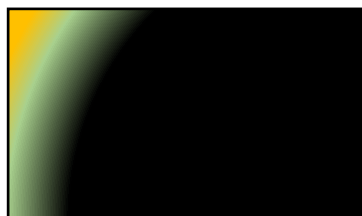
帯状欠陥



ぼやける



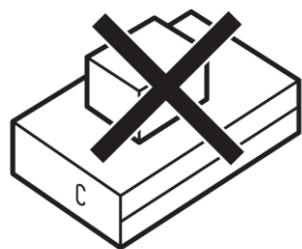
電源スイッチを押しても
表示しない



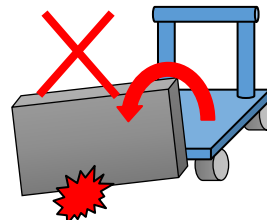
異常表示

梱包状態での保管・移動時の注意点

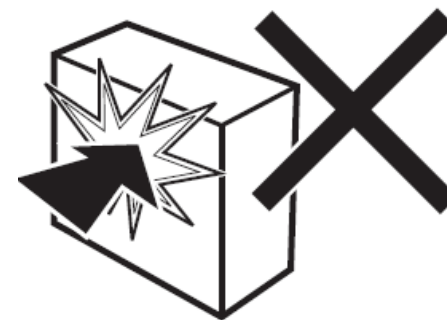
- 転倒厳禁
- 横積厳禁
- 踏付厳禁



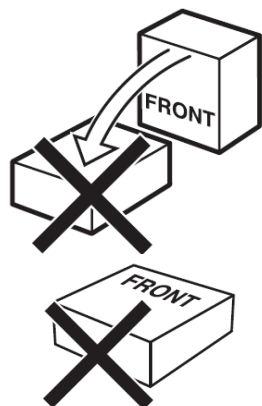
- 落下厳禁



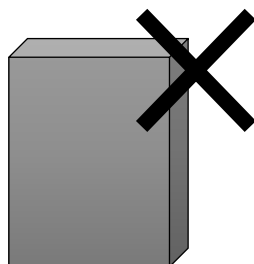
- 衝撃厳禁



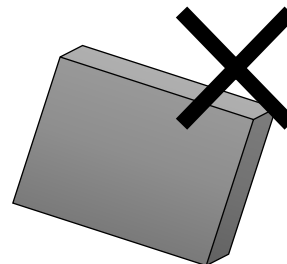
- 転倒させない



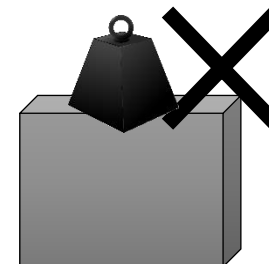
- 横向きにしない



- 斜面で保管しない



- 上部に荷重を加えない



ハンドリング時の注意点 1

必ずハンドルを持つこと

ハンドルを持って移動すること。ベゼル面や画面を持たないこと。



※本体デザインはPN-UN553S

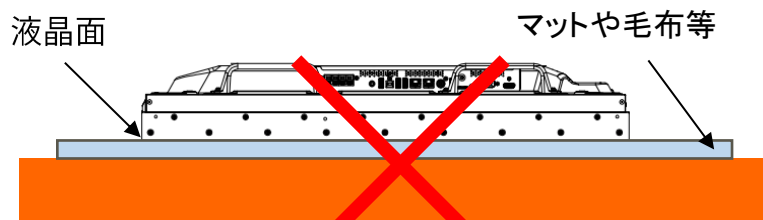
二人以上で作業すること

一人で作業せず、必ず二人以上で作業すること。



ディスプレイの置き方

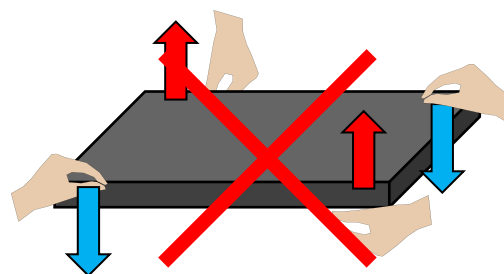
本体の液晶面を下にして置く場合は、平らな場所にマットや毛布など柔らかいものを敷き、液晶面が傷つかないように対策を行ってください。



※本体デザインはPN-UN553S

ねじらない

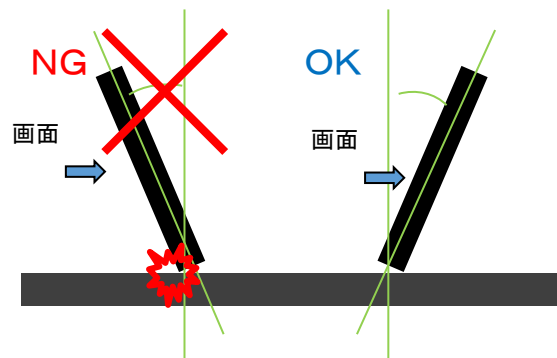
ディスプレイに対してねじり荷重をかけないこと。



ハンドリング時の注意点 2

画面側支点で置かない

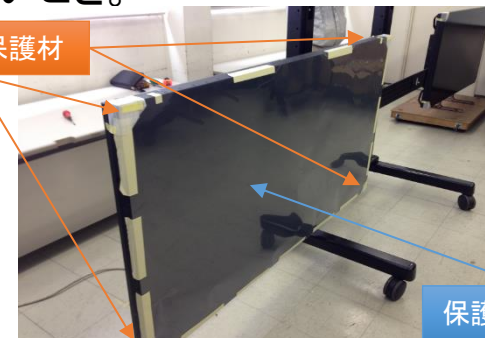
画面側を支点に置かないこと。



保護フィルム&コーナー保護材

保護フィルムとコーナー保護材は設置後まで外さないこと。

コーナー保護材

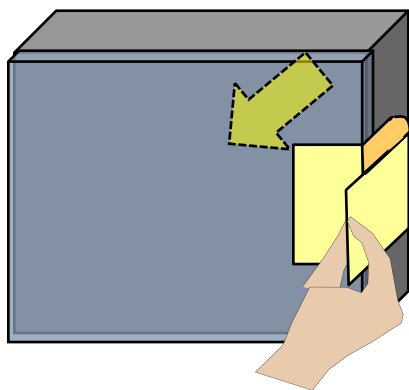


※本体デザインはPN-V701

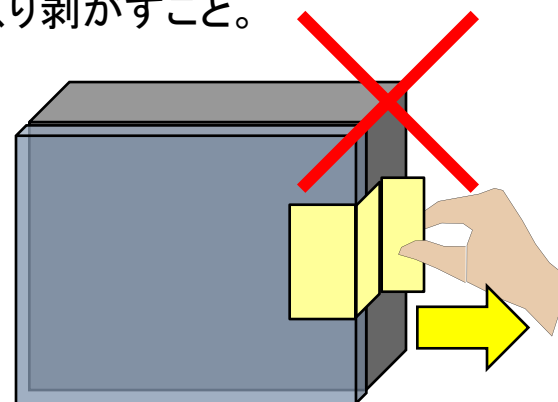
保護フィルムの剥がし方

ベゼル面が開く様な剥がし方はしないこと。並行に、ゆっくり剥がすこと。

OK



NG



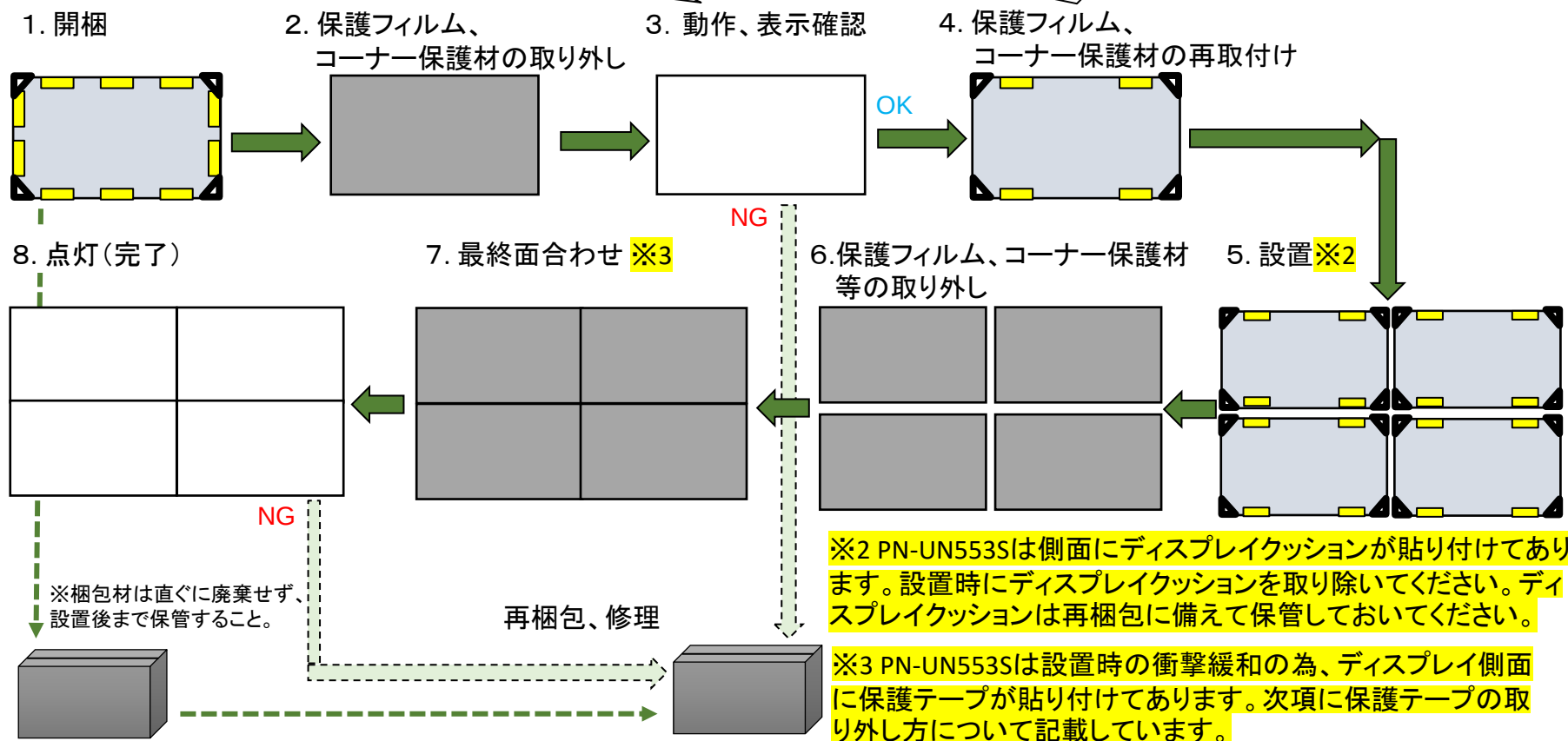
設置までの流れ

動作、表示確認

万が一、設置後に初期不良が確認された場合、取り外しの作業が発生するため、設置前に必ず動作確認、表示確認、外観確認を実施すること。

保護フィルム、コーナー保護材の再取付け

設置時にキズ等を防ぐために、保護フィルム、コーナー保護材を再取付した状態で設置すること。

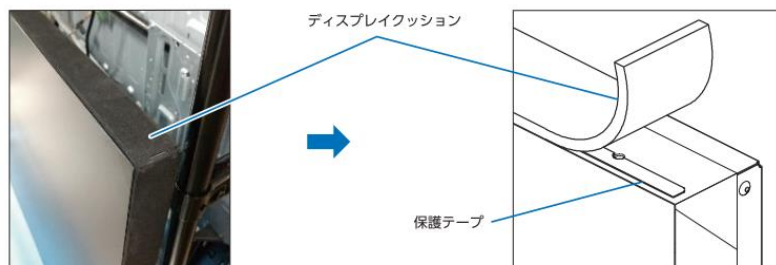


保護テープの取り外し方について (PN-UN553S)

保護テープの取り外し方

PN-UN553Sは側面構造が特にデリケートな為、設置時の衝撃を緩和する為に保護テープとクッションを貼り付けてあります。下記手順で保護テープとクッションを取り外してください。

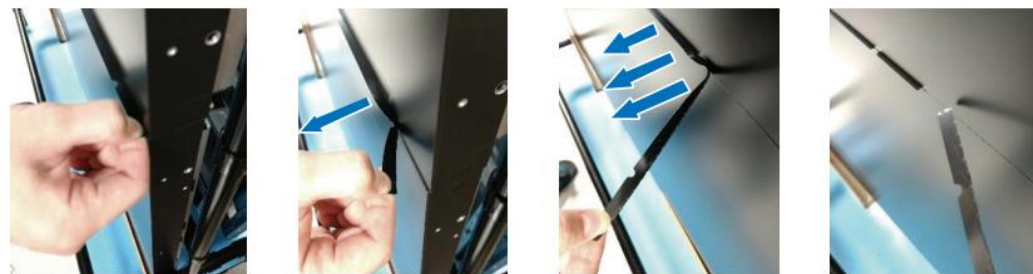
- ① ディスプレイクッションを剥がしてください。



- ② 設置前に保護テープを画面側に開いてください。



- ④ ディスプレイ設置後に保護テープを矢印の方向に引っ張り、保護テープを切り離してください。
ディスプレイの故障の原因になる可能性がある為、保護テープはゆっくり剥がしてください。



- ③ ディスプレイを設置します。

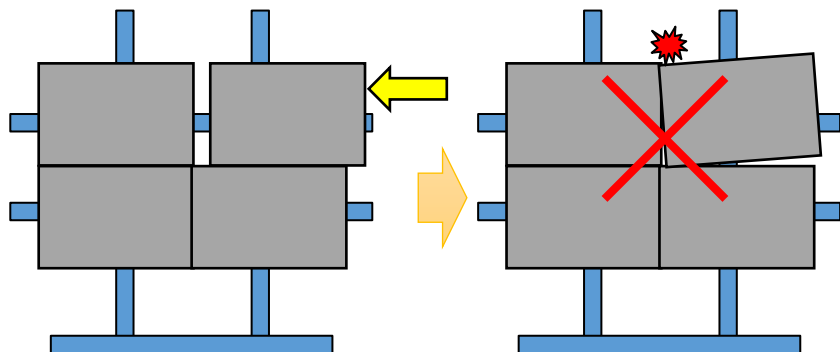


なお、保護テープは薄い為、剥がさなくても設置は可能です。
保護テープを剥がさず設置する場合はディスプレイクッションのみを剥がしてください。

設置時の注意点 1

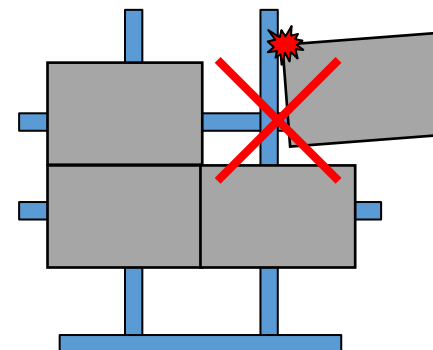
ディスプレイ間の衝突注意

配置する際に、ディスプレイ間で衝突させないこと。



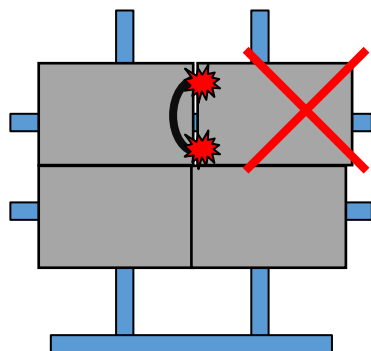
金具等との衝突注意

配置する際に、ディスプレイと金具等を衝突させないこと。



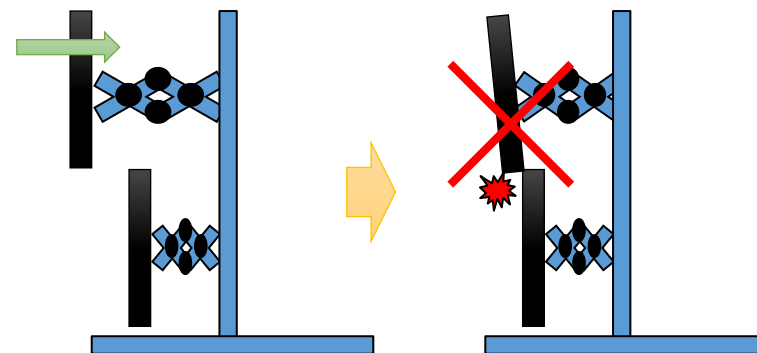
ケーブルの挟み込み注意

配置する際に、ケーブルの挟み込みをしないこと。



パンタグラフ式金具使用時の注意

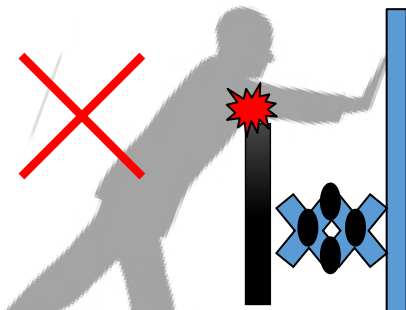
パンタグラフ式金具を使用する時は、ディスプレイ同士を衝突させない様、ゆっくり出し入れすること。



設置時の注意点 2

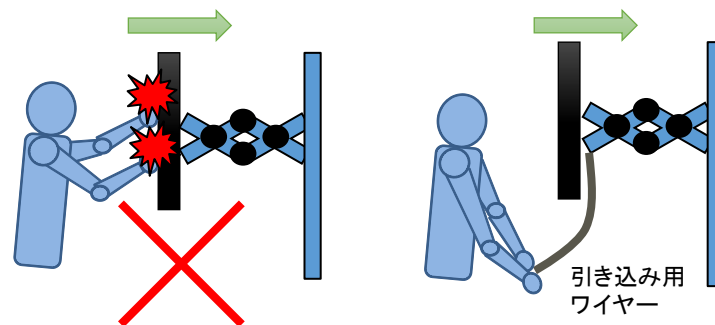
パンタグラフ式金具使用時の注意

配線の処理などの時、寄りかかってベゼルの天面に荷重をかけないこと。



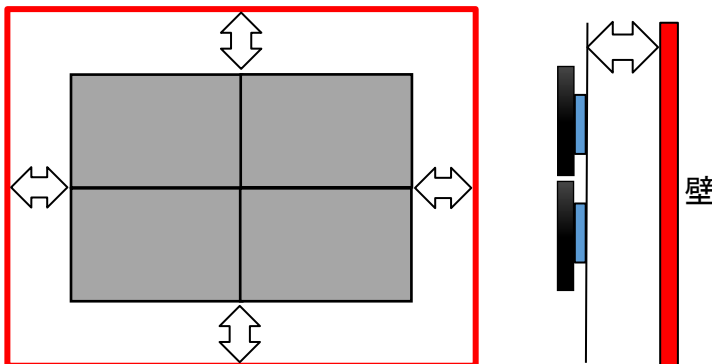
パンタグラフ式金具使用時の注意

ディスプレイを押し込める時は、画面を直接押さないこと。引き込み用ワイヤーを使うこと。



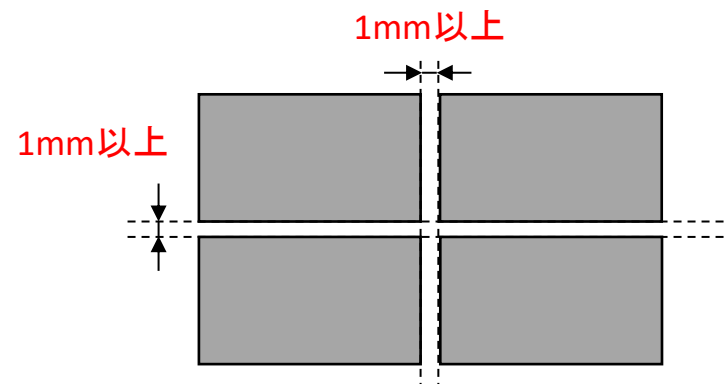
熱の配慮

壁掛け、スタンド設置にかかわらず、マルチディスプレイの前後上下左右のクリアランスを十分確保すること。



ディスプレイ間のクリアランス確保

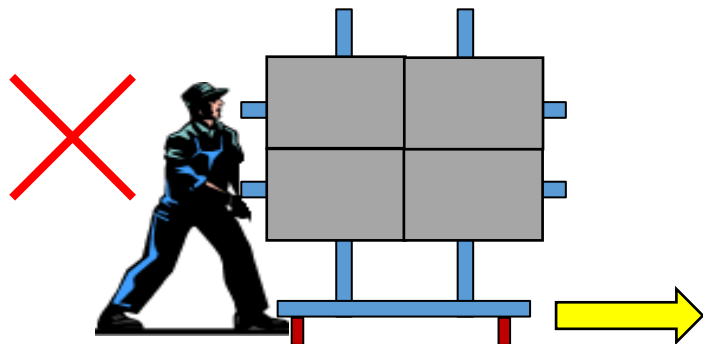
設置後のディスプレイ間のクリアランスを確保すること。



設置時の注意点 3

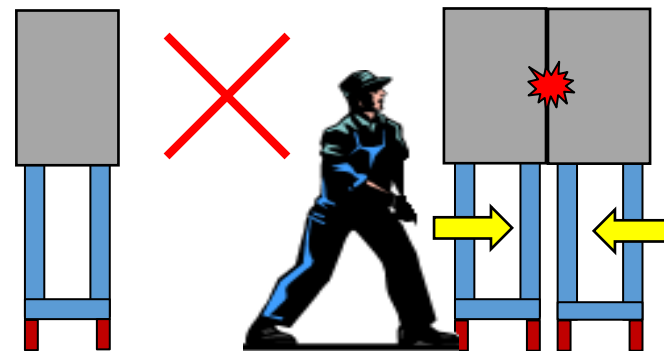
キャスター付きスタンドによる移動禁止

ディスプレイ間の衝突による故障の原因となるため、キャスター付きスタンドの設置後の移動はしないこと。



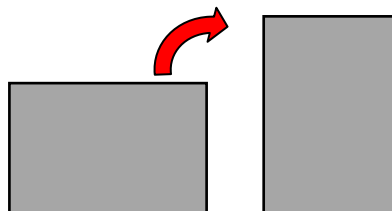
スタンドに対する配慮

ディスプレイ間の衝突による故障の原因となるため、単品を組み合わせたのスタンド設置はしないこと。



縦置き設置の配慮

時計回りに回転させること。(正面視)



背面の「上面指示ラベル」を確認してください。

SHARP